

平成20(2008)年8月末豪雨

概況

8月28日、停滞前線が北日本から北陸地方を通り、西日本にのびており、この前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り、前線の活動が活発となっていた。

28日昼前には、南からの暖かく湿った空気が愛知県に流れ込み、大気の状態が不安定となって雷雲が次々と発生し、発達しながら南北に連なって次々と同じ場所に激しい雨を降らせた。このため、28日日中は東部を中心に大雨となり、豊橋市付近では、解析雨量で14時20分までの1時間に約100mmとなった。

また28日夜には、停滞していた前線がゆっくりと南下し、前線に向かってさらに暖かく湿った空気が流れ込んだ。そのために前線の活動が一層活発となって、西部を中心に大雨となり、岡崎市美合町のアメダス観測所では、29日2時までの1時間に146.5mmの猛烈な雨を観測した。その後も30日夜にかけて雨が断続的に降った。

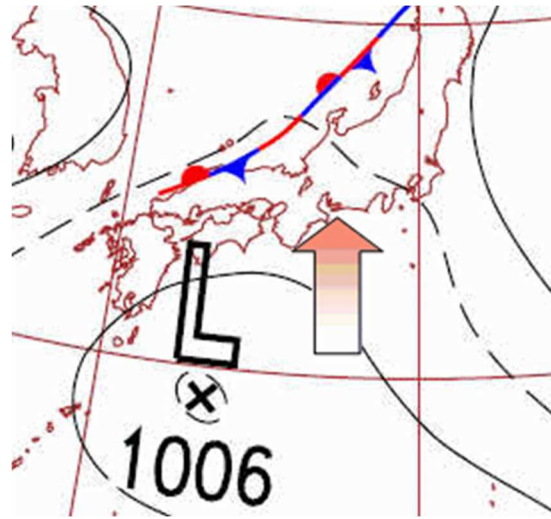
浸水等により岡崎市で2名が亡くなった。県内では住宅5棟が全壊し、床上浸水が2,477棟、床下浸水が14,108棟に達した。また、農作物や道路・橋梁などにも大きな被害が出た(愛知県調べ)。

愛知県における極値更新

観測点	要素	観測値 [mm]	観測した日時	従来値とその観測年月日
一宮	最大1時間 降水量	120.0 mm	8月28日 22時10分 ～23時10分	76.0 mm 2004(平成16)年 7月10日
岡崎	最大1時間 降水量	146.5 mm	8月29日01時0 0分 ～02時00分	55.0 mm 2000(平成12)年 9月12日
	日降水量	263.5 mm	8月29日	179.0 mm 2000(平成12)年 9月12日
蒲郡	最大1時間 降水量	71.5 mm	8月29日02時3 1分 ～03時31分	67.0 mm 1999(平成11)年 8月20日
豊橋	最大1時間 降水量	76.0 mm	8月28日13時5 0分 ～14時50分	40.0 mm 2007(平成19)年 9月12日
	日降水量	226.0 mm	8月28日	142.0 mm(2006(平成18)年 5月7日)

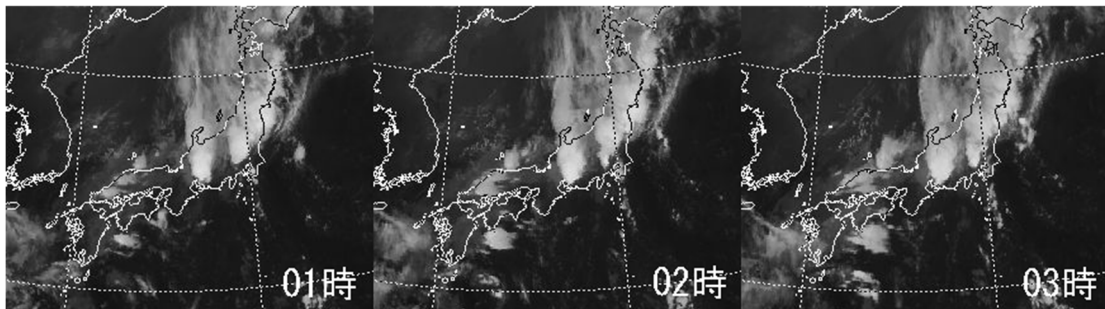
愛知県被害状況 (平成21年3月:愛知県まとめ)

人的被害	死者(人)	2	林業被害	崩壊地(箇所)	5	
	負傷者	5		軽傷(人)	3	
住家被害	全壊(棟)	5	農地関係被害	農地(箇所)	77	
	半壊(棟)	3		(千円)	103,000	
	一部損壊(棟)	28		農業用施設	ため池(箇所)	6
	床上浸水(棟)	2,477			頭首工(箇所)	2
	床下浸水(棟)	14,108			水路(箇所)	77
土木関係被害 (県管理施設)	河川(箇所)	50			揚水機(箇所)	4
	砂防(箇所)	9			道路(箇所)	46
	道路(箇所)	24		農地公園施設(箇所)	1	
	都市施設(箇所)	1		施設被害	共同利用施設(件)	1
土木関係被害 (市町村管理施設)	河川(箇所)	28			非共同利用施設(件)	7
	道路(箇所)	118	農作物等被害	水稻(ha)	231	
	橋りょう(箇所)	1		雑穀・いも・豆類(ha)	469	
	都市施設(箇所)	30		野菜(ha)	22	
水産業被害	漁船(隻)	3		果樹(ha)	10.4	
	養殖施設(千円)	120		花き(ha)	0.2	
	養殖物(千円)	36	家畜等(羽)	100		
			衛生関係被害	災害廃棄物発生量(トン)	約2,433	



地上天気図（平成20年8月28日21時）

8月28日～30日にかけて、北日本から北陸付近にかけて前線が停滞した。
この前線に向かって、南海上から非常に湿った空気が流れ込んで、大気の状態が不安定となった。



気象衛星による赤外画像（平成20年8月29日1～3時）

気象衛星の雲画像図をみると、発達した積乱雲が数時間の間に同じ場所で発生、発達し続けたことが確認できる。